

青森の食の魅力を知る!

青森県内13市町村の 地元産品を活用した 食支援プロジェクト!



弘前大学と包括連携協定を結んでいる県内市町村（全13市町村）とコラボし、各市町村の地元産品を活用した食支援プロジェクトを実施します！下記の提供方法1「地元産品のパッケージによる提供」は事前申込となっていますので、受取を希望する学生は、裏面の申込フォームよりお申込みください。

提供方法

1

協定を締結している県内9市町村が参加！
地元産品のパッケージによる提供

[地元産品のイメージ画像]



米、そば、りんご、玉ねぎ、加工食品など市町村が各々に選定した地元産品をパッケージ化（箱・袋詰め）して配布します。申込方法等は裏面をご覧ください。

提供方法

2

協定を締結している県内市町村が全参加！
学生食堂を通じた提供

[学生食堂での提供のイメージ画像]



米、豚肉、にんにく、トマトの焼き肉のたれ、雪にんじんスムージーなどの地元産品(食材)を調理等し、学生食堂で提供します。提供期間等は裏面をご覧ください。

食支援プロジェクトに参加する県内**13**市町村 (令和2年10月時点)

- 鯉ヶ沢町
- 弘前市
- 青森市
- 西目屋村
- 深浦町
- 藤崎町
- むつ市
- 平川市
- 板柳町
- 田子町
- 南部町
- 蓬田村
- 東通村

包括連携協定とは？

弘前大学では、地方自治体等との間で、相互の発展に資するため両者が包括的な連携のもと教育、文化、産業、まちづくり、学術研究、健康・医療・福祉、自然・環境等の分野で協力する協定を結んでいます。



提供方法 1

地元産品のパッケージによる提供

要事前
申込

弘前市、青森市、西目屋村、藤崎町、むつ市、平川市、板柳町、蓬田村、東通村の9市町村のパッケージを約200ずつ、全体で1,800パッケージを提供。



※画像はイメージです

対象学生

本学の学部・大学院生（外国人留学生含む）

※下記の「申込期間・申込方法」と「配布期間・配布場所」にある記載事項を確認したうえで、申込み願います。

申込期間・申込方法

令和2年10月5日（月）～10月16日（金）

下記URLの入力フォームまたはQRコードにてお申し込みください。

URL <https://www.hirosaki.u-coop.or.jp/app/entry/?cd=tYifP7q5>



※申込数が予定数量を上回った場合は抽選となります。

※配布する市町村のパッケージはランダムに決定します。（希望の受付は行いません）

※抽選の際は、申込者のうち授業料免除対象者や外国人留学生を優先的に配布対象となるよう配慮します。

※配布対象となった学生には、受取日・市町村名を指定した引換券を事前に自宅へ送付します。

（引換券の再発行は致しませんので取扱いにご注意願います）

配布期間・配布場所

令和2年11月11日（水）～11月13日（金）の3日間

11/11 | 11:30～16:00

文京町地区 創立50周年記念会館前（配布イベント）

11/12,13 | 12:00～18:00

文京町地区 合宿所（大学会館裏）

本町地区 調整中（決まり次第お知らせします）

※提供物が食品であるため、期間内の受取を厳守願います。

※一定程度の大きさの段ボール梱包や袋詰め状態での直接配布となります。

※受取の際は、学生証と引換券をご持参願います。

※屋外での配布ですが、マスク着用、事前検温の実施、ソーシャルディスタンスの確保など、感染防止対策の徹底をお願いします。

※11/11の11:30から市町村職員も参加する配布イベントを実施します（市町村が配布・PRするイベントブースを設置）

※イベント当日は報道機関等による取材を予定していますので、写真撮影等のご協力をお願いします。

提供方法 2

学生食堂を通じた提供

鱒ヶ沢町、深浦町、平川市、田子町、南部町、蓬田村から地元産品（食材）を学生食堂で調理し、学生に提供します。（レシピは開発中）

提供期間・提供場所

令和2年11月11日（水）～11月13日（金）の3日間

文京食堂Horestにて提供

※初日の11日は、11:30から提供開始。

※食材の量に応じて、提供期間を短縮・延長する場合があります。



※画像はイメージです

アンケートの実施について

プロジェクト終了後にWeb上で本プロジェクトに関するアンケートを実施しますのでご協力をお願いします。（入力フォームの情報は別途連絡）